

出張講義

自然

解るようで解らない放射線の話

担当教員:松山 江里 教授

放射線って…結局何?と思った事はありませんか?

「原爆」と聞くと恐ろしいと思います。「原発事故」ときくと大変だと思います。何が怖くて何が大変なのか。多くの人は、体に悪影響があるからと考えます。一方で、体調が悪いと病院でレントゲン検査やCT検査を受けます。これらは放射線検査です。また、癌が見つかった時は「放射線」による治療を受けることもあります。

放射線は、人間にとってどういう存在なのでしょう。こうした、解るようで解らない放射線についての正しい知識を深めて頂こうと思います。

- 受講人数の目安:40人
- 所要時間の目安:50分
- 高校でご準備いただきたいもの:プロジェクター、スクリーン